



USB ERGO mini

USBエルゴミニ

最初にご確認ください。

設定内容

USBエルゴミニ 1台
取扱説明書 1部

ご使用前にこのマニュアルをよくお読み下さい。また、お手元に置き、いつでも確認できる様にして置いて下さい。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。

サンワサプライ株式会社

はじめに

この度はUSBエルゴミニをお買い上げいただきありがとうございます。小さいけれど手になじむ形、それがUSBエルゴミニです。ホールド感を損ねないエルゴノミクスデザインで、ビジネスユースはもちろん、小学校CAIやホームユース用として、またノートPCの携帯・モバイル用としても非常に使い易いマウスです。

必要なハードウェア・ソフトウェア

ハードウェア
CPUがPentium以上で、USBポート(Aコネクタ)を持つ機種。

ソフトウェア
Microsoft Windows 98、Windows 95 OSR2.1(4.00950B)以降。
Windows 95 OSR2.1以降でご利用の際は、当社インターネットホームページ(www.sanwa.co.jp)よりドライバーソフトをダウンロードしてください。



これができない場合、マイクロソフト社または各コンピュータメーカーにお問い合わせ下さい。



接続する前に必ずお読みください。

USBエルゴミニの接続における注意

USBエルゴミニはWindows98において自動認識され使用可能となります。もし、USBエルゴミニが正常に動作しない場合、USBインターフェースが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。

「スタート」「設定(S)」「コントロールパネル(C)」「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をチェックしてください。下の画面が表示されます。



これはUSBインターフェースの正常な動作状況です。USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

ポインティングデバイス内蔵ノートパソコンでのご使用の際

ポインティングデバイス内蔵の一部のノートパソコンでUSBエルゴミニが正常に動作しない場合、パソコン本体の設定ユーティリティで内蔵ポインティングデバイスを使わないよう設定してください。

例)NEC PC98-NXノートの場合

- ① コントロールパネル システム デバイスマネージャ マウス NX PADを開き「使用しない」にする。
- ② スタート プログラム アクセサリ BIOSセットアップ 「NXパッドインターフェース」を使用しないにする。
- ③ 再起動

尚、詳細な設定については、パソコン本体のマニュアルをご覧ください。

Windows95をアップグレードしてUSBエルゴミニをご使用の際

Windows95(OSR2.1以降)で、すでにUSBエルゴミニを使用されている方で、Windows98にアップグレードして、そのUSBエルゴミニを使用される際は、Windows98をインストールする前に必ずUSBマウスドライバーのアンインストールをしてください。

- ① USBマウスドライバーのアンインストール
- ② Windows98のインストール
- ③ USBマウスを接続

USBエルゴミニの接続

Windows 98の場合

Windows 98では、システム標準でUSBをサポートしデバイスドライバも組み込まれていますので、下記の手順に従って、接続してください。

- 1) コンピューターの電源を入れ、Windows 98を起動させます。
- 2) 本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。
(通常、コンピュータの背面にあります。)
- 3) 自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。
- 4) あとは、画面の指示に従ってください。

Windows 95 OSR2.1の場合

USB規格の本製品を接続する前に、システムがUSBを認識可能になっていることを確認しておいてください。

- 1) コンピューターの電源を入れ、Windows 95を起動させます。
- 2) 本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。
(通常、コンピュータの背面にあります。)
- 3) 自動的にハードウェアの検知が始まり、以下のようなウィザードが起動します。



- 5) 当社インターネットホームページよりダウンロードしたUSB Mouse Driverディスクを挿入し、[OK]をクリックしてください。

この設定をした後で、USBエルゴミニを接続するUSBポートを変更した場合、上記のハードウェアウィザードが起動します。その際、デバイスドライバはすでにHDD上に存在しますので、C:¥Windows¥System (Cが起動ドライブの場合)というパス名を入力してください。USB Mouse Driverディスクを挿入する必要はありません。

USBエルゴミニが動作しなかった場合以下の項目を確認してください。

USB Supplementがセットアップされていない場合

Windows 95 CD-ROMにWith USB Supprtと明記されてる場合、CD-ROM内のusb supp.exeを実行して、USB Supplementをセットアップしてください。
With USB Supportと明記されていない場合は、各パソコンメーカーにお問い合わせください。
USB Supplement to OSR2ドライバがある場合、インストールしてください。

BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合

BIOS上のUSBをenable(有効)にしてください。
通常BIOSの設定はコンピュータ起動時にF1かF2を押すものが多いですが、詳細な設定についてはコンピュータ本体のマニュアルをご覧ください。